

# 白子町デジタル田園都市国家構想総合戦略策定支援業務 仕様書

## 1. 業務名

白子町デジタル田園都市国家構想総合戦略策定支援業務

## 2. 業務の目的

本業務は、人口減少克服・地方創生を目的とした「第2期白子町総合戦略」が令和6年度をもって計画期間が終了することを受けて、令和7年度から令和9年度を計画期間とした「白子町デジタル田園都市国家構想総合戦略」を策定することを目的とする。

## 3. 委託期間

契約締結日から令和7年3月31日まで

## 4. 業務の概要

### (1) 町の現況把握及び構造の分析

町及び県等の既存地域資料（各種計画書等）を収集・分析するとともに、現況基礎データを収集・整理し、総合戦略策定の基礎とする。

### (2) 現行計画の進捗状況の確認

現行計画の具体的な取組の進捗状況やKPI（重要業績評価指標）等の達成状況について把握し、それぞれの効果や達成状況の要因、課題等を評価・検証するために、各課に向けたシート調査を実施する。シートのフォームの提案や調査結果のとりまとめ等を行うとともに、計画への反映を行う。また、必要に応じて、各課ヒアリングを実施し、計画策定の基礎とする。

### (3) 主要課題の整理

(1) から (2) までの調査結果を踏まえ、「白子町デジタル田園都市国家構想総合戦略」の策定に向けた課題について、体系的に整理する。

### (4) 計画策定懇話会（住民ワークショップ）実施支援

住民参画の一環として、基本構想で設定するまちの将来像を住民とともに考えるための計画策定懇話会（ワークショップ）（3回程度）を実施する。実施に際しては、必要な支援（企画提案、資料作成、ファシリテーターの配置等）を行い、総合戦略への反映を行う。

### (5) 人口ビジョンの検証

現行の白子町人口ビジョンの推計値と実績値の乖離等の分析・検証をしたうえで、最新の人口データに基づき、将来人口を推計する。

また、推計結果等を踏まえ、白子町の示す方針に基づき、白子町が目指す人口、地域社会像等の将来展望を記載した「人口ビジョン」について、必要に応じて見直しする。

(6) 総合戦略素案の策定

現行の総合戦略の検証・評価・進捗状況から、次期総合戦略の骨子案、施策体系案を作成するとともに、それぞれに対する地域ビジョンや数値目標・KPI等の設定を支援し、総合戦略案としてのとりまとめを行う。

(7) パブリック・コメントの実施支援

次期総合戦略の庁内案がほぼ確定した段階で行うパブリック・コメントに際し、実施に関するアドバイス、意見への対応案の作成、総合戦略案への反映などを行う。

(8) 審議会等の運営支援

審議会（2回程度）等に参加し、運営支援（資料等や議事録要旨の作成など）を行う。

(9) 概要版の原稿作成

確定した総合戦略を踏まえ、計画内容を要約した概要版の原稿を作成する。計画の内容を住民に周知するという目的を勘案して、住民目線でわかりやすくとりまとめる。

(10) 計画書及び概要版の印刷製本

確定した総合戦略本編及び概要版の印刷製本を行う。「5. 成果品」の仕様に基づき、印刷を行うとともに、ホームページ公開用のPDFデータを用意すること。

5. 成果品

(1) 総合戦略本編 100部

印刷仕様：A4判、200ページ程度、表紙マットコート紙4色、本文上質紙4色、（表紙デザイン含む。）

(2) 総合戦略概要版 100部

印刷仕様：A4判、12ページ、表紙4色／本文4色、マットコート紙、中綴じ、（デザイン・レイアウト編集含む。）

(3) 本業務関連の電子データ一式（CD-ROM）

6. その他

(1) 本業務を進めるにあたって、個人情報及びプライバシーの保護が必要であることから、受託者は、白子町個人情報保護条例を順守するとともに、「プライバシーマーク」認証を要する。

(2) この仕様書に定めるもののほか必要な事項が生じた場合は、その都度協議するものとする。